

2021 年国連責任投資原則（PRI）年次評価について
～4 分野で最高評価「5 つ星」を獲得～

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「当社」）は、国連責任投資原則（Principles for Responsible Investment、以下「PRI」）による 2021 年の年次評価を以下のとおり受領しましたので、お知らせします。

当社は、2020 年の活動を対象とした 2021 年の PRI 年次評価※において、「投資ポリシーとスチュワードシップ・ポリシー」、「国債・国際機関債・準ソブリン債投資」、「社債投資」、「不動産投資」の 4 分野で最高評価の「5 つ星」を獲得しました。また、残りの 4 分野においても、「4 つ星」を獲得しました。

【2021 年 PRI 年次評価詳細について】

分野	具体内容	当社評価
投資ポリシーとスチュワードシップ・ポリシー	責任投資やスチュワードシップにおける方針や目的、目標およびガバナンス	★★★★★ (5 つ星)
上場株式の投資プロセス	上場株式の投資プロセスにおける ESG 要素の組入	★★★★★ (4 つ星)
上場株式の議決権行使	上場株式における企業との対話や議決権行使	★★★★★ (4 つ星)
国債・国際機関債・準ソブリン債投資	国債・国際機関債・準ソブリン債の投資プロセスにおける ESG 要素の組入	★★★★★ (5 つ星)
社債投資	社債の投資プロセスにおける ESG 要素の組入	★★★★★ (5 つ星)
不動産投資	不動産に関する責任投資の方針、投資プロセスやモニタリング	★★★★★ (5 つ星)
上場株式の外部委託	運用会社の選定、指名およびモニタリング	★★★★★ (4 つ星)
債券の外部委託	運用会社の選定、指名およびモニタリング	★★★★★ (4 つ星)

※2021 年の PRI 年次評価は、評価分野の見直しや最終評価を 6 段階から 5 段階に変更するなど、評価体系の改定が実施されたことにより、結果の公表が遅延。

当社は、生命保険会社としての使命や公共性を踏まえ、環境や地域・社会と共生し、経済・企業と安定的な成長を共有していく観点から、ESG 投融資を強化しています。

今後も、持続可能な社会の実現への貢献と契約者利益の一層の拡大を目指し、ESG 投融資に取り組んでまいります。

<国連責任投資原則（PRI：Principles for Responsible Investment）とは>

PRI は、国連事務総長であったコフィ・アナン氏の提唱により、2006 年 4 月に誕生したイニシアティブです。持続可能な社会の実現を目的とし、機関投資家等が環境（E：Environment）、社会（S：Social）、ガバナンス（G：Governance）の課題を投資の意思決定に組み込むことを提唱するものであり、世界で 5,000 を超える機関が署名しています。当社も、2017 年 3 月に署名しています。

<https://www.nissay.co.jp/news/2016/pdf/20170321.pdf>

<PRI 年次評価について>

PRI の年次評価は、PRI 署名機関を対象に、PRI が責任投資の実施状況等を評価するものです。PRI 署名機関は、毎年、各分野の取組状況に関する報告書を PRI へ提出する義務があり、その報告書を元に、PRI が署名機関を評価します。具体的には分野毎の得点率に応じて、5 段階で評価が付与され、「5 つ星」が最高評価となっています。

（参考）PRI 年次評価における得点率と評価

得点率	0-25%	25-40%	40-65%	65-90%	90-100%
評価	★ (1 つ星)	★★ (2 つ星)	★★★ (3 つ星)	★★★★ (4 つ星)	★★★★★ (5 つ星)

以 上

2022-1971G, 広報部